

## 10. 物価

国内企業物価は、素材価格の上昇により上昇している。消費者物価は、わずかながら上昇している。

(前年同期(月)比、( )内は前期(月)比、< >内は季節調整済前期(月)比、%)

		2006年度	2007年度	10-12月	2008年1-3月	2月	3月	4月
国内企業物価		2.0	2.3	( 0.5 )	( 1.0 )	( 0.5 )	( 0.6 )	P ( 0.6 )
輸出物価		3.2	0.2	( 2.6 )	( 3.8 )	( 0.3 )	( 2.9 )	P ( 2.5 )
契約通貨スベ		0.3	0.2	( 0.5 )	( 0.8 )	( 0.6 )	( 0.6 )	P ( 1.3 )
輸入物価		10.5	8.2	( 2.8 )	( 0.2 )	( 1.6 )	( 2.7 )	P ( 4.3 )
契約通貨スベ		7.5	10.1	( 6.0 )	( 6.2 )	( 1.9 )	( 2.0 )	P ( 3.0 )
企業向けサービス価格		0.2	P 1.1	( 0.6 )	P ( 0.7 )	( 0.3 )	P ( 0.4 )	
海外要因を除くベース		0.1	P 0.2	< 0.3 >	P < 0.1 >	< 0.0 >	P < 0.1	
消費者物価	総合固定基準	0.2	0.4	< 0.4 >	< 0.3 >	< 0.1 >	< 0.2 >	
	生鮮食品を除く総合固定基準	0.1	0.3	< 0.5 >	< 0.5 >	< 0.1 >	< 0.1 >	
	連鎖基準	0.0	P 0.2	0.3	P 0.9	P 0.8	P 1.0	
	生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合固定基準(コアコア)	0.3	0.0	< 0.1 >	< 0.2 >	< 0.1 >	< 0.0 >	
GDPデフレーター	0.8	1.0	< 0.7 >	< 0.4 >	-	-	-	

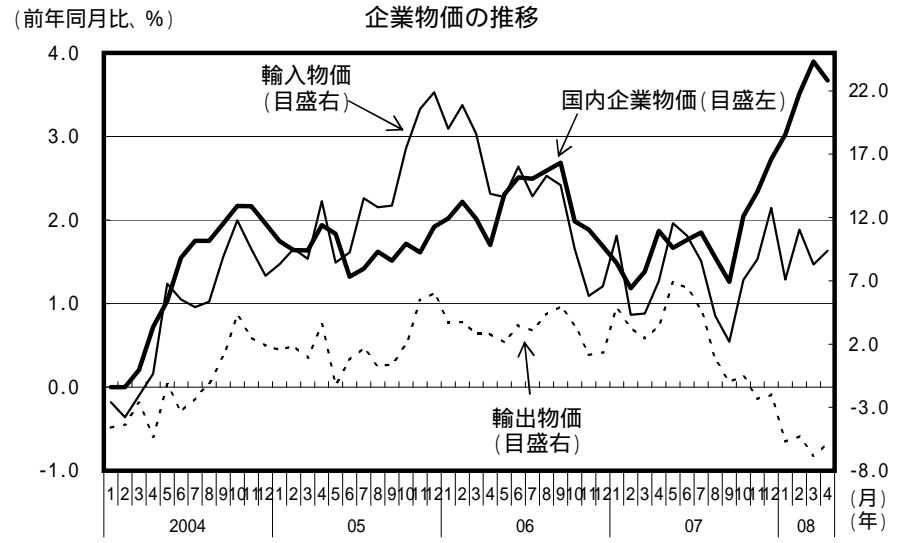
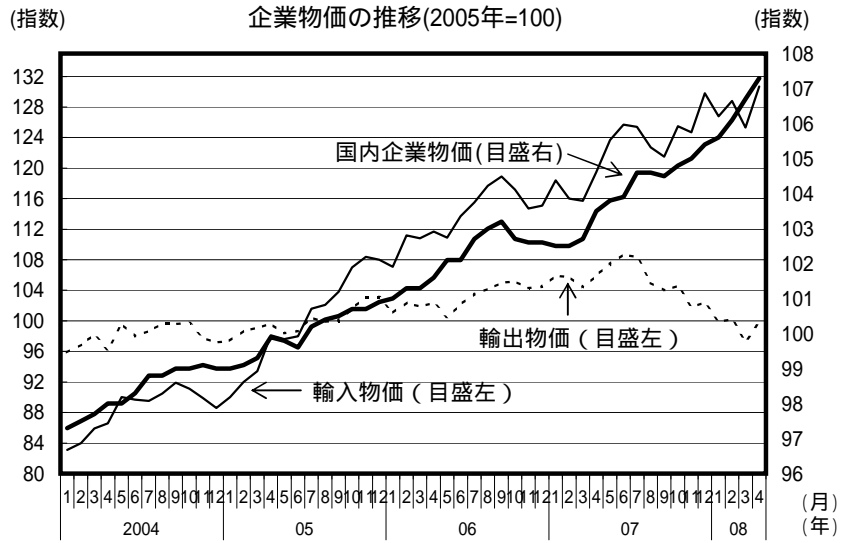
消費者物価  
(東京都区部)  
3月 4月(P)  
< 0.2> < 0.1>  
0.6 0.6  
< 0.1> < 0.2>  
0.6 0.7  
P0.4

(備考) 1. 企業物価、消費者物価は2005年基準、それ以外は2000年基準。Pは速報値。

2. 企業向けサービス価格の海外要因を除くベースは、国際航空旅客輸送、定期船、不定期船、外航タンカー、外航貨物用船料、国際航空貨物輸送を除いたもの。

3. 消費者物価の「生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合」は、生鮮食品を除く総合から、石油製品、電気代、都市ガス代、米類、切り花、鶏卵、固定電話通信料、診療代、介護料、たばこを除いたもの。

4. GDPデフレーターの季節調整済前期比、企業向けサービス価格の海外要因を除くベース及び消費者物価のコアコアは、内閣府経済財政分析総括担当試算値。



(23)

